

会 議 録

会議の名称	令和6年度第4回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	令和7年3月19日（水）午後3時30分～午後5時00分
開催場所	小金井市役所 本庁舎 第一会議室
出席委員	佐藤委員、菅野委員、渡邊委員、齊藤委員、谷合委員、田原委員、松田委員、仲条委員、植田委員、森戸委員、金川委員
欠席委員	大橋委員、立岩委員、遠藤委員
傍聴者	5人
会議次第	(1)学校給食調理業務の第三者評価報告 (2)評価員によるミニ講演 (3)感想・一言コメント (4)教育委員会からの報告
主な意見等	<p>(1)学校給食調理業務の第三者評価報告 評価員である辻調理師専門学校 東京の小竹牧先生から、今年度の学校給食調理業務の評価結果について報告があった。</p> <p>【質疑応答】 ・レストラン調理と給食調理の異なる点について、評価項目以外であれば教えてほしい。 →（小竹先生）給食調理は、大変衛生的・計画的に作業している印象である。評価員であるが、勉強にもなった。</p> <p>(2)評価員によるミニ講演 テーマ「調理のプロが教える！家庭でも給食でも使える西洋料理のおいしさのヒケツ」について、辻調理師専門学校 東京の小竹牧先生によるミニ講演を行った。</p> <p>【質疑応答】 ・栄養士や調理員と、辻調理師専門学校 東京の連携は行われ</p>

ているのか。

→（事務局）令和6年4月開校とともに小金井市は包括連携協定を結んだ。第三者評価で連携していただいているが、今後更に広げていきたい。

・評価を受けた側の感想を聞きたい。

→（委員）緊張したが、いつもどおりを心掛けた。良い評価をいただき、嬉しく思う。

(3)感想・一言コメント

（委員）

・給食調理業務に第三者の目が入るのは良いことだと思う。給食費無償化による質の低下を心配しており、予算確保に努めてもらいたい。

・ミニ講演は大変興味深く聞かせていただいた。味覚探求を学びと連携させたらおもしろいと思った。

・給食調理の第三者評価は大変良い制度だと思う。今後も続けていただきたい。

・本町小の給食は3学期あと1日ある。最後まで気を引き締めていきたい。

・見た目やメッセージ性を考えて給食献立を考えている。大人になって食を選択できるように、記憶に残り味覚を豊かにする給食を目指したい。

・第三者評価の結果は、これまで行ってきたことを評価されており、他校だがとても嬉しい。

・学校給食を第三者評価という形で応援してもらえて、大変嬉しく思う。また、本町小学校では、調理師専門学校 東京と既に連携させてもらっている。みんなの給食委員会での繋がりは、昨年度の萩原さんを始め、とても大切だと考えている。

(4)教育委員会からの報告

（学務課長）

・今年1月から、主に、東京都の補助を財源として、公立小中学校の給食費無償化を開始した。また、同時に、食物アレルギー等の理由により、学校給食が喫食できない児童生徒を対象に、一定の手続きのもとで、食材費相当額の補助を行う、「学校給食代替弁当補助」も開始した。令和7年度についても、市議会で予算が可決されたので、無償化を継続していく。

・今まで、市立小中学校が排出する給食調理くず等は、生ごみ乾燥処理機で生成された乾燥物を回収し、食品リサイクルたい肥の材料として遠方の業者に渡して堆肥となり、市民等に配布されてきた。しかし、機器の経年劣化が著しいことから、これらに代わり、生ごみの適正な管理ができるよう、新たに全校に専用ごみ箱や水道設備等を整備し、週に複数回の

	<p>生ごみ回収を委託した上で、多摩地域内の民間堆肥化処理施設に搬入し、廃棄分の5%程度の堆肥の還元を受ける仕組みとする予定である。こちらも、市議会において、予算が可決されたので、次年度から実施していく。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たい肥の還元はどのように考えているか。 ・給食費無償化による質の確保はどのように考えるか。 <p>(事務局)</p> <p>たい肥の活用方法については、希望する学校での活用のほか、余った分は検討中である。</p> <p>(学務課長)</p> <p>給食費については、物価高騰の状況は認識しており、予算確保に努めていきたい。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無償化について、地方創生臨時交付金の活用は検討しているのか。 <p>(学務課長)</p> <p>令和6年度は活用しており、今後も検討していきたい。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たい肥について、給食に食材を提供している農家の方への配布も検討してもらいたい。 <p>(事務局)</p> <p>相手もあることなので、一つの案として検討したい。活用方法は決まったら報告する。</p> <p>(学務課長)</p> <p>先ほどの給食費無償化について補足したい。令和6年7月から物価高騰に対する給食費補助を行っており、令和7年度も同額を上乗せした金額を給食費として設定している。</p>
決定事項	なし
次回の開催	未定